



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしく
たくましく

新年 明けましておめでとうございます。
今年はとても暖かく、穏やかお正月でした。保護者、地域の皆様には、ご家族ともに健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は、様々な教育活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげ様でいろいろな学校行事を始め、様々な教育活動も順調に実践でき、子どもたちも健やかに成長することができました。新年を迎え教職員一同、心を新たに子どもたちのために指導にあたって参りたいと思っています。



夢や目標に向かって

3学期が始まり、朝、子どもたちは元気いっぱい大きな声で挨拶をしながら登校して来ます。子どもたちの明るい笑顔と挨拶に元気をもらっています。そして、休み時間になると、縄跳びの練習に頑張っている姿が多く見られます。いろいろな技を一つ一つ習得していくのが、うれしくてたまらない様子です。『できる』ことは自信につながります。難しい技に挑戦しながら、どんどんたくましくなっている子どもの姿を見るのが楽しみな毎日です。

さて、3学期の始業式で、校長から3つのお話をしました。その一つ目は、『目標を持とう』ということです。よく『一年の計は元旦にあり』といわれます。子どもたちは一年の始まりにどのような夢や目標を抱き、決意を新たにしたいでしょうか。子どもたちにはたくさんの可能性があります。小学生のうちからいろいろなことにチャレンジし、自分の中の可能性に気付いてもらいたいと思います。そのためには、まずは、目標を持つ。そして、それを実現するために、日々努力を続けることが大切です。そんな話を一つ目にしました。新しい年を迎え、ご家庭で子どもと一緒に、『こんなことをがんばろう』と目標について話し合ってもらいたいと思います。

私たち教職員も、子どもたちが元気に明るく楽しく学校生活が送れるように、そして目標が達成できるように、子どもたちとも努力していきたいと思っています。



まどめの学習をしっかりとしよう

始業式で二つ目に話したことは、『卒業、進級に向けてまどめの学習をしっかりとしよう』ということです。3学期は締めくくりの時期になります。今の学年で習ったことをしっかりと定着させ、次の学年につなげる時期です。5年生は、4月から最高学年となり、陸小学校のリーダーとしての役割を担うこととなります。3学期はよきリーダーとなるために、一人ひとりがより一層意識して行動することを願っています。6年生にとっては、あと3カ月で中学生です。小学校から中学校に入る準備期間であるとともに、総まとめの時期でもあります。最高学年としていろいろな場で活躍した誇りと素晴らしい思い出を胸に巣立ってほしいと願っています。

さて、それぞれの学年で学ぶべきことをしっかりと身につけるためには何が必要でしょうか。まずは、授業に臨む気持ちです。『話を耳と目と心で聴き、自分で考え、しっかりと説明や発表をする』ことが一番です。次に、家庭学習です。『机に向かう習慣から、宿題だけでなく自分で課題を見つけ自主学習をすること』です。授業も家庭学習も日々の積み重ねが大切な力になっていきます。『こつこつ毎日続けること』これが大事です。学校として保護者と連携・協力を密にし、間もなく進級・進学していく子どもたちを励ましながら指導・支援をしていきたいと思っています。

2月4日(木)には全学年、学力テストがあります。学習の成果が十分に発揮できるよう、日々の学習に取り組んでももらいたいと思います。



健康な生活を 明るく元気



始業式の3つ目の話は、『健康な生活をしよう』でした。例年、冬になるとインフルエンザなどの感染症が流行しますが、2学期には一人もインフルエンザにかかった児童がいませんでした。インフルエンザの予防接種をはじめ、ご家庭で普段からお子様の健康管理に気を配っていただいたおかげだと感謝しております。

明るく、元気に生活するためには、規則正しい生活が大切です。朝、顔を洗い、衣服を整え、しっかり朝食をとり、歯磨き、排便を済ませる。そのためには、十分な朝の時間を必要です。また、この時期はうがい、手洗い、必要に応じてマスクの着用など感染症の予防が必要です。そんなこと分かっているよと言われそうですが、こんな当たり前前のご指導をお願いいたします。

また、子どもは自分の体の具合をうまく表現できないことがあります。お子様の顔色が悪い、食欲がない、熱がある、おなかの調子が悪いなどの症状があった場合は、早めの受診をお願いいたします。

『命を守る』 安全の確保



1月13日(水)に避難訓練を行いました。本校では各学期に避難訓練を実施しています。1学期は火災を想定し、新しい教室からの避難経路を確認しました。2学期は地震と火災を想定した訓練を行い、その後壬生分署の職員の皆様に協力していただき、防災についての講話、消火器の使い方の訓練、消防車見学を行いました。そして、3学期は休み時間を利用し、予告をせずに校内の様々な場所から自分で判断して安全に避難することを目的に訓練を実施しました。

災害はいつ起きるか分かりません。今回は、教師や大人の指示に従うだけでなく、自分の命、身体は自分で守るという能力を身につけさせるために避難訓練を実施しました。1学期、2学期の訓練の成果で、2分40秒で全員が安全に避難をすることができました。

災害だけでなく、交通事故や誘拐などの事件、病気などから自分の体、命を守ることはとても大切なことです。学校や地域の人たちが協力して子どもの安全を守ることはもちろん大切なことですが、ご家庭でもいざという時にどう行動するか話し合うことも必要だと思います。昨年は、壬生町でも大きな水害が起きました。いつか必ず起きる災害に備え、家族の連絡方法や避難場所についてぜひ確認をお願いします。

超ポジティブ 盛り上がる『申(さる)』年に

申年生まれといわれている人で、最も申年らしい特徴を持つのが『豊臣秀吉』です。織田信長の下で、サルと言われつつ出世した時代が『盛り上げ要因』に。一夜城(戦場に、1日で城を建てたという伝説)から見える、『回転の速さと行動力』。そして天下人となった、『抜け目なさや冷徹さ』。さらに徳川家にずっと敵視されてきた、『クセモノ』。一部にはこじつけもありますが、申年の特徴的な人といわれています。

油断ならないと思われがちですが、本当は楽しいことが大好きで積極的に動けるのが申年の人だそうです。周囲にいただけで自分も周りも、明るく楽しくすることができるのが申年生まれの人。そんな人たちと一緒に、2016年はお猿さんのような行動力を発揮して、元氣よく明るく楽しい睦小学校にしていきたいと思ひます。



○ 申年生まれの人

宮本武蔵(江戸時代の剣豪) 直江兼続(上杉謙信の家臣 兜に『愛』をつけた智将)
本多秀勝(徳川家康の家臣 徳川四天王) 石田三成(織田信長の家臣 本能寺の変)
坂本竜馬(幕末の士) キャプテン・クック(探検家)
松尾芭蕉(奥の細道を書いた俳人) 宮沢賢治(銀河鉄道の夜の作者 児童文学者)
大野智(嵐) 岡田准一(V6) 妻夫木聡(俳優) 桐谷健太(俳優)
樽美酒研二(ゴールデンボンバー) 又吉直樹(ピース 作家) トリンド玲奈(モデル)
ATUSHI(EXILE) 小島よしお(お笑いタレント) 森星(モデル)
遠藤保仁(サッカー選手) ロナウジーニョ(サッカー選手) 松坂大輔(野球選手)
田臥勇太(バスケットボール選手) ネイマール(サッカー選手)